

記載例

(一般法人用)

農地等の利用状況報告書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

登米市農業委員会会長 様

住所 登米市△△△町△△△123番地  
会社名 株式会社□□□□□□  
代表者氏名 代表取締役 登米 太郎  
電話番号 (〇〇〇〇)-(〇〇) - (〇〇〇〇)

- 平成〇〇年〇〇月〇〇日付け〇〇〇〇指令第〇〇〇〇号で農地法第3条第1項の許可を受けた農地(採草放牧地)について、下記のとおり報告します。
- 農業経営基盤強化促進法第19号の規定による公告があった登米市農用地利用集積計画の定めるところにより賃借権又は使用貸借による権利の設定を受けた農地(採草放牧地)について、農地法6条の2第1項の規定に基づき、下記のとおり報告します。
- 農地中間管理事業の推進に関する法律第18条第7項の規定による公示があった農地利用配分計画の定めるところにより賃借権又は使用貸借による権利の設定を受けた農地(採草放牧地)について、農地法第6条の2第1項の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

報告事業年度：令和〇〇年〇〇月〇〇日 ~ 令和〇〇年〇〇月〇〇日

- 農地法第3条第3項の規定により同条第1項の許可を受けた者の氏名等  
業経営基盤強化促進法第18条第2項第6号に規定する者の氏名等  
地中間管理事業の推進に関する法律第18条第5項第4号に規定する者の氏名等

氏名	住所
株式会社□□□□□□ 代表取締役 登米 太郎	登米市△△△町△△△123番地

2. 報告に係る土地の所在等

所在・地番	地目		面積(m <sup>2</sup> )	作物の種類別作付面積又は栽培面積(m <sup>2</sup> )	生産数量(kg)	反収(kg)	備考
	登記簿	現況					
△△△町△△1	田	田	〇〇 m <sup>2</sup>	水稻 〇〇 m <sup>2</sup>	△△ kg	□□ kg/10 a	
△△△町△△2	田	田	〇〇 m <sup>2</sup>	水稻 〇〇 m <sup>2</sup>	△△ kg	□□ kg/10 a	
			m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	kg	kg/10 a	

3. 農地法第3条第3項の規定により同条第1項の許可を受けた農地又は採草放牧地の周辺の農地又は採草放牧地の農業上の利用に及ぼしている影響
- ・農業経営基盤強化促進法第19号の規定による公告があった登米市農用地利用集積計画の定めるところにより賃借権又は使用貸借による権利の設定を受けた農地又は採草放牧地の周辺の農地又は採草放牧地の農業上の利用に及ぼしている影響
  - ・農地中間管理事業の推進に関する法律第18条第7項の規定による公示があった農地利用配分計画の定めるところにより賃借権又は使用貸借による権利の設定を受けた農地又は採草放牧地の周辺の農地又は採草放牧地の農業上の利用に及ぼしている影響

**農地の畦畔の草刈り、道水路の管理を行い、周辺農地には被害を与えていません。**

雑草の草取りをせず、周辺の作物に著しい被害を与えていないかなどを記入してください。

4. 地域の農業における他の農業者との役割分担の状況

**地域の方と協力し、畦畔の草刈り、道水路の管理に取り組んでいます。**

農業の維持発展に関する話し合い活動への参加。農道やため池の草刈り、用排水路の点検修繕に参加などを記入してください。

5. 業務執行役員又は重要な使用人の状況

氏名	常時従事者の役職名	耕作又は養畜の事業の年間従事日数
登米 太郎	取締役	200 日
		日
		日

当該事業年度において法人の行なう農業に常時従事（年間150日以上）した役員、耕作又は養畜の事業に常時従事した業務執行役員がない場合には、重要な使用人について記載してください。  
**※業務執行役員とは、株式会社であれば取締役**

6. 農業従事者の人数（「5業務執行役員又は重要な使用人の状況」に記載した人も含みます）

農業従事者数（常勤）	農業従事者数（非常勤）
1 人	2 人

当該事業年度において法人の行なう農業に従事した人数を記載してください。  
「5業務執行役員又は重要な使用人の状況」に記載した人も含みます。

7. その他参考となるべき事項

(記載要領)

- 1 不要の文字は抹消してください。
  - 2 報告する者の氏名(法人にあってはその代表者の氏名)の記載を自署する場合には、押印を省略することができます。
  - 3 報告書を提出する者が法人である場合は、住所は主たる事務所の所在地を、氏名は法人の、名称及び代表者の氏名をそれぞれ記載し、定款又は寄附行為の写しを添付してください。
  - 4 記の2の「報告に係る土地の所在等」の備考欄には、登記簿上の所有名義人と現在の所有者が異なるときに登記簿上の所有者を記載してください。
  - 5 記の3の「農地法第3条第3項の規定の適用を受けて同条第1項の許可を受けた農地又は採草放牧地の周辺の農地又は採草放牧地の農業上の利用に及ぼしている影響」には、例えば、病虫害の温床となっている雑草の刈取りをせず、周辺の作物に著しい被害を与えていないか等を記載してください。
  - 6 記の4の「地域の農業における他の農業者との役割分担の状況」には、例えば、農業の維持発展に関する話し合い活動への参加、道路、水路、ため池等の共同利用施設の取決めの遵守、獣害被害対策への協力等の取り組み状況(今後取り組む場合はその見込み)について記載してください。
  - 7 記の5の「業務執行役員又は重要な使用人の状況」については、当該事業年度において法人の行う耕作又は養畜の事業に常時従事した業務執行役員、耕作又は養畜の事業に常時従事した業務執行役員がいない場合には、重要な使用人について記載してください。
- 「耕作又は養畜の事業の年間従事日数」欄には、当該事業年度において法人の行う耕作又は養畜の事業に常時従事した業務執行役員又は、重要な使用人の耕作又は養畜の事業への年間従事日数を記載してください。

なお、「重要な使用人」とは、その法人の使用人であって、当該法人の行う耕作又は養畜の事業に関する権限及び責任を有する者をいいます。